学校だより

スマイル

勝浦市立勝浦小学校

№6　令和２年７月２０日

学校教育目標
郷土を愛し，健康で確かな学力と豊かな心を身につけた，たくましい児童の育成

１学期のまとめをしっかりと！

７月の半ばを過ぎても、一向に晴天の日がなく、雨模様の日々が続いています。そんな中でも、子どもたちは、一生懸命に学習に取り組み、本を読む声や歌声が校舎中に響いています。また、少しでも太陽が顔を出すと、外で元気一杯に遊んだり運動に励んだりしています。

例年よりも短い期間とはなりますが、１学期終了まで２週間余りとなります。できるだけ学習を充実させながら、１学期のまとめをしっかりとしたいと思います。

首都圏では、連日コロナ感染症の罹患者数が増加傾向にあります。学校側も予防策をしっかり行っていきますが、ご家庭でも、体温チェックや手洗いの励行、そして、お出かけの際には、十分対策を講じていただくようお願いします。併せて、梅雨明け後の熱中症も心配されます。お子様の健康管理に十分ご留意くださいますよう重ねてお願いします。

部活動　始動！

１日に部活動を開始しました。子どもたちは、「待ちに待った」という感じで、嬉しそうに各活動場所へと足取りも軽く向かいました。４年生にとっては、初めての活動となりますが、期待に胸を膨らませながら嬉々として活動に参加していました。

各部の活動の様子は、ミニバス部は、縦割りのグループを編成し、６年生が中心となって下級生にドリブルやシュート練習の面倒をみています。

サッカー部は、校庭と校舎の２パターンに分けています。校庭では、学年毎に活動し、校舎内では、縦割りの４グループに分かれて、ローテーションで体力作りに励んでいます。

音楽部では、４年生の新しい担当楽器が決まり、６年生を中心に楽器ごとに音出しの練習に取り組んでいます。

今後もコロナ感染症対策を十分に行うとともに、熱中症対策としては、WBGT の数値を参考にしながら活動していきます。

命を大切にするキャンペーン

このキャンペーンは、「児童の生きる力や自分と他者との命を大切にする心をはぐくむとともに、『いじめや暴力行為等人権侵害は許されない行為である。』という意識を高めること」を目的として、千葉県で始められた活動です。

今年は、全校集会を行うことができませんでしたが、各クラスの標語は、お昼の放送で紹介しました。

これから、勝浦小学校全員が標語を意識して、他者を思いやる心を育んでもらえればと思います。

右の写真は、昨年度の標語です。

今年も各クラスの標語を昇降口前の掲示板に掲示する予定です。

鉛筆の持ち方が気になります！

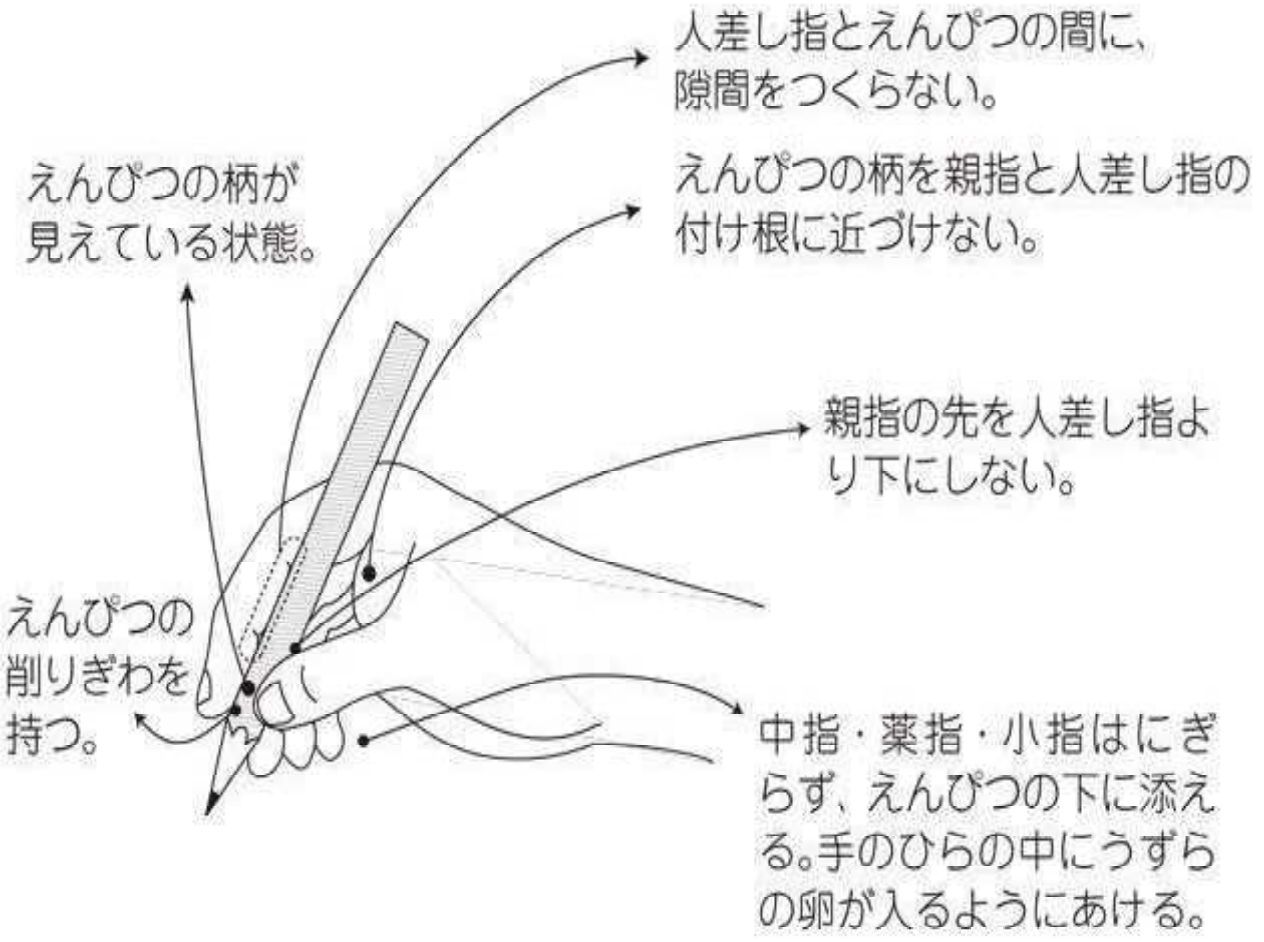
鉛筆の持ち方は、昔から課題となっていますが、正しく鉛筆を持てる子は、年々減少傾向にあり、今では６年生まででほんのわずかです。一度癖がついてしまうと直すのに時間がかかり大変かと思います。

しかし、正しく鉛筆を持てると以下のような利点があると言われています。一度お子様の鉛筆の持ち方を確認され、正しい鉛筆の持ち方を心がけてみてください。

＜メリット＞

- **きれいな字が書ける**
- **手、腕、肩、首、目が疲れない**
- **姿勢がよくなる**
- **勉強に長時間集中できる**
- **学習意欲が出て学力が向上する**
- **見た目がすてき。評価があがる**

※裏面の図を参考にしてください！


人差し指とえんぴつの間に、
隙間をつくらない。
えんぴつの柄を親指と人差し指の
付け根に近づけない。
えんぴつの柄が
見えている状態。
親指の先を人差し指よ
り下にしない。
えんぴつの
削りぎわを
持つ。
中指・薬指・小指はにぎ
らず、えんぴつの下に添え
る。手のひらの中にうずら
の卵が入るようにあける。

第三関節
第二関節
第一関節
60°